

# 四条だより

令和7年7月末号



本日の終業式で1学期を終了することができました。1学期は、事前の学習にたくさんの時間を費やし、1年生は校外学習、2年生はチャレンジ体験、3年生は修学旅行とそれぞれの学年で大きな行事に取り組みました。校外での様々な活動やいろいろな人たちと触れ合う中で、子どもたちは普段の学校生活や家庭で経験できない貴重な体験をしたことだと思います。そこで得た経験を糧にさらに自分をステップアップしていってくれることを期待しています。

明日から夏季休業に入りますが、6月から厳しい暑さが続いております。夏休み中も厳しい暑さが続くと予想されますので、熱中症等体調には十分ご留意ください。子どもたちが健康で元気に夏休みを過ごせるようご家庭でのご指導よろしくお願ひいたします。

## 「和をもって貴しとなす」

今年度4月のスタートの時期に生徒のみなさんに「和をもって貴しとなす」という話をしました。これは聖徳太子（厩戸皇子）が、604年に制定した十七条憲法の第一条目に書かれていたものです。今から1400年もの前に、その当時の人々に向けて一番大切なことを十七条憲法の一つ目に表しました。



これは、「人々がお互いに尊重しあい、認め合って協力することが大切である。」そして「話し合いを行って、いろんな問題を解決していくましょう。」という意味がこの条文の中に込められています。大昔のことですが、様々なことが新しく変革している現代でも、変わらないものがあると思います。その一つがこの「和をもって貴しとなす」ではないでしょうか？現在、皆さんに求められている資質能力は、コミュニケーション能力だといわれています。ただ、その大前提是いろいろな人を認め合うという人権尊重の考えがあってのことです。自分とは違う人たちを認め合って、お互いに理解しあい、そのうえで話し合い様々な問題を一緒に解決していく。協力していく。そういう考えに基づいての学習指導要領にある「対話的」なのです。1学期が終わります。4月からの自らの学校生活を振り返って、学校の仲間との関係の中で、お互いを認めあい尊重しあえたでしょうか？「認めあい・尊重しあい」簡単な言葉ですが、実際行動にあらわすのは非常に難しいです。2学期になれば、合唱コンクールや体育大会があります。クラスの仲間と協力し合い活動する行事です。1学期の終わりに、今までの仲間との関係を見つめなおし、2学期にはすべての仲間との関係をより良いものにしていき、大きな行事を協力しみんなが達成感を味わえるようにしてもらいたいと思います。

四条中の生徒が誰一人嫌な思いをせず協力しあえる、四条中を心から楽しめる、そんな学校にみんなでしていってほしいと思います。

## 夏休みを有意義に

明日から夏休みです。今年の夏休みは7月19日から8月25日までで昨年より1日多くなり38日間です。この38日間という貴重な時間を大切に使ってほしいと思います。長い休みになります。遅くまで起きていたり、朝遅くまで寝ていたりがないように、生活リズムを整えてほしいと思います。そして、「毎日家庭学習を30分する」「夏休みのしおりを毎日書く」「1日1つは家の手伝いをする」など、38日間の夏休みで、今までの自分にはできていなかった新しいことを見つけ、長い休みを有意義に過ごしてください。